

1

トラック3 おじさん、おしっこ手伝ってあげるね

右耳・囁き

(akr_0160) あかり「……おじさん、今日ってなんの日だか知ってる?」

(akr_0161) あかり「ふふっ……あのね、今日はあかりがここに来て1週間が経ったの。それから……おじさんが働くのをやめて1週間……だよ?」

(akr_0162) あかり「……でも、人ってこんなに変わるんだね」

(akr_0163) あかり「毎日毎日、おじさんにくっついて耳をはむはむしてたら……おじさんもあかりから離れられなくなって……」

(akr_0164) あかり「おじさんからも、たくさんチューしてくれるようになったし、すごく幸せ……おじさんがあかりに溺れてくれて嬉しい……」

正面・近め

(akr_0165) あかり「ん……ちゅっ……ちゅっちゅっ、ちゅっ……くす……おじさんはじつとしてなきゃダメ……今日は、あかりがチューするの……」

(akr_0166) あかり「……だって、おじさんのチューずるいんだもん。唇をくっつけたら、こう……舌がにゆるにゆるうって入ってきて……」

(akr_0167) あかり「あかりもがんばって動かしてるのに、気がついたら頭の中が真っ白になって、くたあってなっちゃうの……」

(akr_0168) あかり「そのぐらい……おじさんのチューってすごいんだよ?ほんとに……ほんとにすくて……」

うつむきながら(膝立ちぐらいの高さで)

(akr_0169) あかり「……思い出したら、胸がドキドキしてきちゃった」

顔を上げる(正面・近め)

(akr_0170) あかり「その内、あかりもおじさんみたいに……すごいチューができるように……んっん? んっー?」

(akr_0171) あかり「まっふえ、おじふあんっ……きふっ、らめっ……んぢゅ、れろっ……ぢゅっ……んんっ……ぢゅう、れろっ……れろおっ……ちゅう……」

(akr_0172) あかり「はあっ、おじさん待ってって言うてるのに……きふっ、力っ、はいらなっ……んっん、れろっ、ちゅうっ……ちゅっ、んんっ……れろっ……ちゅう……」

	正面・近め
	(akc_0173) あかり「んんっん、んんっ…………ちゅっ…………れろっ、はぁ、ちゅう…………れろっ、ちゅっ、ちゅう…………れろっ…………ちゅっ…………はぁ…………」
	(akc_0174) あかり「…………おじさんの舌…………す…………すぎて…………ん…………ちゅっ、はぁ…………何も…………できなくなっちゃう…………」
	(akc_0175) あかり「早くあかりもおじさんみたいになりたい…………舌…………にゆるにゆる動かすの…………」
	後方・遠め
	(akc_0176) あかり「…………あ、おじさんどこに行くの？ 離れちゃやだ…………あかりから離れないで？」
	マイクに近付きながら
	(akc_0177) あかり「…………おトイレもいっしょなの。いっしょがいい…………」
	右耳・近め
	(akc_0178) あかり「おじさん、おトイレとお風呂に入るのが別っていうのは おかしいと思う」
	(akc_0179) あかり「そのふたつがいっしょにできたら、 本当に一日中くっついていられるのに…………」
	右耳・囁き
	(akc_0180) あかり「…………やだ、離れない。いっしょについていてもいい？」
	(akc_0181) あかり「おじさんがおしっこするところ…………あかりが見ててあげる… おしっこ、し…………てするところ…………」
	正面・近め
	(akc_0182) あかり「…………？ どうしてそんなに恥ずかしがってるの？ あかり、おじさんの裸を見ても平気だよ？」
	(akc_0183) あかり「逆に見られるのも…………最初は恥ずかしいと思うけど………… おじさんに裸を見られるのは平気…………」
	(akc_0184) あかり「…………ふっ、いいこと思いついた。 おじさん、早くおトイレに行こう？」
	マイクに背を向けて遠ざかる
	(akc_0185) あかり「いいから早く早く………… あかりが、おじさんにおしっこさせてあげる…………」

// ■ S E … トイレのドア開く

後方・近め

(a k r _ 0186) あかり「おじさん、早く入ろう？ おしっこしたかったんでしょ？」

(a k r _ 0187) あかり「大丈夫、恥ずかしいのはきつと最初だけ……
この先ずっと、いっしょにおトイレいくんだもん……」

左耳・囁き

(a k r _ 0188) あかり「……もちろんあかりがする時も、だよ？」

(a k r _ 0189) あかり「おじさんのお洋服、脱がすね……じつとして……？」

// ■ S E … ベルトを外す&チャックを下ろす

正面・座りながらうつむく(ペニスを覗き込んでるイメージ)

(a k r _ 0190) あかり「手で隠したらダメ……いいから、あかりに見せて？」

// ■ S E … ズボンを脱がす

(a k r _ 0191) あかり「あ……」

(a k r _ 0192) あかり「……え？ なに……これ……おじさんの体……
あかりのと違う……あかりにこんなのついてないよ？」

(a k r _ 0193) あかり「これ……この棒みたいなの……触っても平気？
おじさんって、この棒からおしっこを出すの？」

顔を上げる

(a k r _ 0194) あかり「……おじさんの体って面白い。すごく興味がわいてきた」

(a k r _ 0195) あかり「おじさんについてるこの棒はなんて言うの？」

(a k r _ 0196) あかり「……にく、だんしゃく？
にくだんしゃくって、どういう意味？」

(a k r _ 0197) あかり「じよ、冗談ってひどいよ！
あかりは真面目に訊いてるのに……」

正面・座りながらうつむく(ペニスを覗き込んでるイメージ)

(a k r _ 0198) あかり「いいの、おじさん？ これ……
にくだんしゃくってという呼び方で……」

	顔を上げる（正面・座った状態で）
	（ akf_0199 ） あかり「……え？ おちん……ぼ？ おちんぼって言うの？ 今度は冗談とかじゃない？」
	（ akf_0200 ） あかり「やっぱり、おちん、ちん？ がいいって…… どれがいいのかわからないよお……」
	うっむく
	（ akf_0201 ） あかり「……じゃあ、あかりの好きな呼び方でいい？」
	（ akf_0202 ） あかり「えっと……えっとね……それじゃあ…… にくだんしゃく、で……」
	顔を上げる
	（ akf_0203 ） あかり「えっ？ えっ？ それだけはやめてくれて、どうして？ おじさんが最初に言ったのに……」
	うっむく
	（ akf_0204 ） あかり「……にくだんしゃく、気に入ってたのにな」
	（ akf_0205 ） あかり「残ってるのは、おちんぼとおちんちん？ ううん……おちんぼ……おちんちん…… おちんぼ……おちんちん……」
	正面・近め（立ち上がりながら）
	（ akf_0206 ） あかり「……おじさんは、どっちで呼ばれるのがいい？ あかりにこれをおちんぼって言われるのと…… おちんちんって呼ばれるの……」
	左耳・囁き
	（ akf_0207 ） あかり「おちんぼがいいのかな？ おちんぼ？ おちんぼって呼んでほしい？ おちんぼおちんぼ、お・ち・ん・ぼ（はあと）」
	右耳・囁き（移動しながら）
	（ akf_0208 ） あかり「それとも……おちんちんが好き？ なんだかおちんちんだとかわいい感じがする…… おちんちんがいい？」
	（ akf_0209 ） あかり「おじさんのおちんちんかわいって、 よしよしするのはどう？ おちんぼとお……おちんちん…… おちんぼ？ おちんちん？」

正面・座りながらうつむく（ペニスを覗き込んでるイメージ）

（akr_0210）あかり「……？　なんかおじさんのこれ……さっきと比べて
大きくなってない？　それに、ふにやふにやだったのが……
こんなにカチコチになって……」

（akr_0211）あかり「やわらかい時は、おちんちんって感じで
かわいかったのに……大きくなると、
おちんぽが合ってる気がしてきた……」

正面・近め（立ち上がる）

（akr_0212）あかり「……うん、決めた！

じゃあ、おじさんのがやわらかい時は
おちんちんって呼んで、硬くなったら、おちんぽって呼ぶね」

左耳・近め（移動しながら）

（akr_0213）あかり「で、今はカチカチだから……（囁く）おじさんのおちんぽ、
すごく硬くなってるよ？（囁きここまで）
……こんな感じで使えばいいのかな」

正面・近め

（akr_0214）あかり「ああっそうだった……おしっこしにきたのに、
余計な話をしてごめんなさい……我慢してた？
漏れそうになってない？」

左耳・近め（移動しながら）

（akr_0215）あかり「じゃあ、あかりが……おちんぽ持っててあげるから、
おしっこしていいよ？
おじさんは、ここからおしっこ出すんだよね？」

（akr_0216）あかり「あ……でも、おじさんのおちんぽ……
急に上を向いちやって、すごい力で逆らおうとしてる……
これ、下に向けないとおしっこできないよね……？」

（akr_0217）あかり「……おじさんって、おしっこするのも大変なんだね。
あかりは、ここに座って、あとはしゃーって
するだけなのに……」

（akr_0218）あかり「ふふっ。今度、あかりのおしっこするところも
見せてあげるね？　おじさんみたいに、
おちんぽついてないから、きつとびっくりするよ？」

（akr_0219）あかり「……あかりにも、これついてたらよかったのに。
おじさんとお揃いのおちんぽがよかった……
すごく硬くておっきいやツ……」

(akr_0220) あかり「ほら……あかりの小さい手じゃ、指が回りきらなくて……それにずっしりしてる……」

(akr_0221) あかり「おじさん、よくこんなにおっきいのが股について歩けるね……いいなあ……おじさん、おちんぽいいなあ……」

(akr_0222) あかり「……あれ、さっきよりもっとおちんぽ大きくなってない?」

(akr_0223) あかり「おじさんがおしっこする時って、いつもこうなの? 上に向けておしっこするのがふつう?」

(akr_0224) あかり「……硬いままだと、おしっこできないんだ。じゃあ、そういう時はどうしてるの?」

(akr_0225) あかり「……おちんぽを……柔らかくする方法がある……? 柔らかくなったら、おじさんのおちんぽ下を向いて上手におしっこできるようになるのかな」

(akr_0226) あかり「……じゃあ、あかりがおちんぽ柔らかくなるようお手伝いするね。おじさん、何をしたらいいか教えて?」

左耳・近め(ペニスを覗き込んだり顔を上げたりをアドリブで)

(akr_0227) あかり「……うん……うん……おじさんのおちんぽを……優しく……握って……あ……おちんぽすごい熱い……それに……びくびくって動いてる……おじさん平気? おちんぽ痛くない?」

(akr_0228) あかり「……こんな風に、ぎゅってしても痛くないんだ……こうやって、なでなでするのは? ……あっ、どうしよう。おちんぽ、さっきより硬くなってきてる」

(akr_0229) あかり「おじさん、どうしたらこれ柔らかくなるの? おしっこ我慢するの大変でしょう? 早くシーシーできるように、あかりがんばるから……次……次はどうしたらいい?」

(akr_0230) あかり「……もっとおちんぽを強く握って……手を動かす? 動かすって、どうやって? おじさんの、真っ赤になっててなんだか痛そう……」

(akr_0231) あかり「ん……えっ、おじさん何? 急に指っ……んっ、ちゅ……れろっ、はあっ……ん、ちゅ……はあっ、れろっ……ん……はあ、おじさんのゆび……なめればいいの?」

(akr_0232) あかり「ちゅ、ぴちや……ちゅっ、れろっ……ぴちや……ちゅう……ぴちや……れろっ、ぴちゅ……ちゅっ、れろっ……ん、ちゅう……ぴちや……はあ、ゆび……あかりのツバでベタベタに……」

続・左耳近め（ペニスを覗き込んだり顔を上げたりをアドリブで）

（akr_0233）あかり「……あつ、おじさんダメだよおつ。

あかりのツバがついてるのに、おちんぼを触ったら……汚いし……おちんぼ……あかりのツバだらけになって……」

（akr_0234）あかり「……なんか……おじさんのおちんぼ……すごい見た目に

なっちゃったよ？ ツバでテカテカ光って……色も……さっきより赤黒く……」

（akr_0235）あかり「でも……なんでだろう……

おじさんのおつきいおちんぼ見てたら……あかりのお腹の奥……むずむずしてきて……カラダも温かくなってきたの」

（akr_0236）あかり「ん……あかりのツバで……滑るようになったから……あ……ねえ、おじさん聞こえる？ これ……くちゅ……くちゅ……つて……」

（akr_0237）あかり「ん……どうしてなのかな……

おじさんのおちんぼ触つてると……むずむずが大きくなってきて……不思議な気持ちになる……」

左耳・囁き

（akr_0238）あかり「……おちんぼ、もつとくちゅくちゅしていい？

あかり、これ好き……まいにちしたい……

まいにち、おじさんのおちんぼ触りたい……」

（akr_0239）あかり「ふふ……おじさん、びくびくするだけじゃなくて、

ぶるるってふるえてる……おしっこでそうなの？あかりの見てる前で、うまくおしっこできる？」

（akr_0240）あかり「すごい……おじさんのおちんぼ、上を向きっぱなしで……

手を離すと、お腹にボタンって当たるの……ほら……ボタン……ボタンって……」

（akr_0241）あかり「どうしよう……早くおじさんにおしっこしてほしいのに、

おちんぼ触ってたらず、硬いままでもいてほしくて……」

（akr_0242）あかり「こうやって……ぎゅうって握った時に、おじさんが大きく

なってくれるとうれしいの……あかり、おじさんのおつきいおちんぼが好きみたい……」

（akr_0243）あかり「ずっとおじさんのおちんぼ触ってたいって思うの、

イジワルかな……おちんぼ、やわらかくしないでって言ったら怒る？」

（akr_0244）あかり「……ふふっ、黙ってたらずわからないよ、おじさん？

あかりがおちんぼ触り始めてから、口も開きっぱなしで……すぐくだらない顔してる……」

(akr_0245) あかり「おじさんは……こんなふう……」

おちんぼくちゅくちゅされるの、どんな気持ちなの？
どんなことを考えて、おちんぼ硬くなってるの？」

(akr_0246) あかり「すごいね……おじさんの目がどんどん甘えん坊さんになって
いってる……かわいい……おじさん、かわいいよ……」

(akr_0247) あかり「……はやく、おじさんがおしっこするとところ見たいなあ……
ねえ、おじさん……早く見せて？ 見せてよお……
おしっこするところ……」

(akr_0248) あかり「ん……くちゅ、くちゅだったのが……ぐちゅ、ぐちゅに
なってきたるね……おじさんのおちんぼ、反り返って
イルカが飛び跳ねてるみたいな形になってる……」

(akr_0249) あかり「お腹にびたーんはしないほうがいい？
ふふふっ、おちんぼの先ってデコボコになってて
面白いね……あかり、わかっちゃった……」

(akr_0250) あかり「おじさんって、おちんぼの先をぐちゅぐちゅされるのが
好きなんでしょう？ ……わかるよ、おじさんのことなら
なんでもわかる」

(akr_0251) あかり「……おじさんのそんな切なそうな声、初めて聴いた……
女の子みたいに、あー……あー……っというの……
おちんぼの先に、声が出るボタンがあるのかな……」

(akr_0252) あかり「……ほら、また女の子みたいな声……あかりの手で
先っぽぐちゅぐちゅしたら……
おじさん、声が止まらなくなっちゃってる……」

(akr_0253) あかり「……おちんぼを触るのって面白いね……毎日、おじさんの
おしっこについていって、こうしちゃおうかな……」

(akr_0254) あかり「……おじさん、もつと声出して？ 早く、おしっこしたい
でしょう？ あかり、おじさんの言う通りにしてるよ？
こうやっておちんぼ触ってれば、柔らかくなって
おしっこできるんだよね？」

(akr_0255) あかり「おちんぼの先、すごいおっきくなってる……」」を……
ぐちゅぐちゅしたら……
ふふっ、おじさん足がガクガクしてる。
……立ってられなくなっちゃった？」

(akr_0256) あかり「でも、がんばらないとおしっこできないよ……
あかりと違って、おじさんは立っておしっこしなきゃ
いけないだもんね……」

続・左耳囁き

(akf_0257) あかり「……上手いつて何が？ おちんぽを触るのに、上手いとか下手ってあるの？」

(akf_0258) あかり「だったら……あかり、おちんぽを触るの上手になりたいなあ。それでね……おじさんを夢中にさせちゃうの……」

(akf_0259) あかり「もっと、あかりにおちんぽ触ってほしいようって思ってもらえるように……ん……なんか……おちんぽの先からヌルヌルしたのが出てきてるよ……」

(akf_0260) あかり「さっきよりもっと触りやすくなってきた……おじさん、こういうのはどう？」

(akf_0261) あかり「おちんぽのクビレを……ん、こうして……ひねるように……触るの……ああ、すごい声がおっきくなってる……」

(akf_0262) あかり「女の子みたいな声から……獣みたいな声になって……こうやって、手首をひねって触るのがいいんだね……先っぽ、もっとおっきくなってきたるもんね……」

(akf_0263) あかり「ダメだよ、おじさん。きちんと自分の足で立ってないと……おしっこ上手にできないでしょう？」

(akf_0264) あかり「……え？ もう出ちゃうって、おしっこが？でも、おちんぽずっと硬いままだよ？ こんなに先っぽのデコボコも大きくなって……あかりの指が引かかる度に、腰が震えちゃってる……」

(akf_0265) あかり「……これは？ おちんぽの先を……手のひらでぐりぐりするの……おじさんの硬さが手に伝わってきて……あかりもむずむずしてくる……」

(akf_0266) あかり「おじさんも、おちんぽむずむずしてる？ ……あかりと同じ気持ちになってるのかな……ほら……先っぽからこんなにあふれて……お漏らししたみたいになっちゃったね……」

(akf_0267) あかり「はあはあしてるおじさんかわいい……おちんぽ、破裂しそうになってるよ？もっと先っぽひねってあげるね……こうやって……こうやって、ぐりっぐりって……」

(akf_0268) あかり「ん……え、出そう？ おしっこ出るの？じゃあ、おちんぽ下に向けないと……ん、でも……すごい力で反ってるから……大丈夫だよ？おちんぽ、折れないよね？」

続・左耳囁き

(akr_0269) あかり「んんっ、あかりが押さえてるから……
おしっこしていいよ……いっぱい出して……
おじさんが出してるどころ、あかりに見せてっ……」

※ S E … 射精

(akr_0270) あかり「ん……んんっ、あっ……えっ？ ええっ？ お、おじさっ、
おしっこっ……白いっ……やあっ、おちんぼ熱いっ……
おじさん、なんか変だよっ……白いおしっこが出ちゃってる
ようっ……」

(akr_0271) あかり「……あ……でも……おちんぼ、やわらかくなって……
白いおしっこ……もう出ない？ あかりのと違って……
おじさんのはシーシーじゃなくて、どぴゅどぴゅ出るのかな」

(akr_0272) あかり「ん、ああっ……また出てるっ……今度は……
白くないおしっこっ……おじさん、これだよな？
これがしたかったんだよな？」

(akr_0273) あかり「あかりが……おちんぼ、持っててあげるから……安心して、
おしっこして？ ずっと我慢してたんだもんね……ほら……
し……し……し……し……」

(akr_0274) あかり「ふふっ……おじさんって、こんな風におしっこするんだね。
やっぱり、おちんぼの先から出すんだ……じゃあ、さっき
ぴゅっぴゅしてたのは何？ あれはおしっこじゃないの？」

(akr_0275) あかり「……まだまだ、あかりの知らないことがいっぱいあるんだね」
(akr_0276) あかり「おしっこを、しーしーしてるおじさんもかわいいけど……
おちんぼから、白いのぴゅっぴゅしてるおじさんも好き……」

(akr_0277) あかり「今日から毎日、あかりがおじさんにおしっこさせてあげる
からね……あと……できれば、だけど……
白いぴゅっぴゅも……させてあげたいな……」

(akr_0278) あかり「ふふっ、あかりおじさんのおちんぼ触るのだあい好き♪」

正面・近め

(akr_0279) あかり「あと……おしっこ、上手にできました。
えらいえらい……ちゅっ♪」

※トラック4へ